

地域活動の活性化と協働の推進による地域づくり

公民館名	美川公民館	人口（令和2年12月）	1,710人
		世帯数（ 〃 ）	841戸

1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

地域住民が助け合って笑顔で暮らせる安心安全な地域づくりと、美川の魅力ある景観を守り育て次世代に伝える人材の育成には、地域住民が地域の課題を共有し世代を超えた協働活動が必要不可欠である。

地域住民の絆を深め相互の活動活性化のための活動の展開方策や支援策をすることは、公民館の責務と認識し地域活動の核としてチャレンジをしてきた。

2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例

美川再生プロジェクト

地域住民（子ども・大人）が相互扶助と地域の連携を深め美川への地域愛を育てるために、美川の宝である周布川土手の桜（昭和初期に植栽）の樹勢を回復し次世代に残すための保全活動と、ふるさとの魅力や価値に気付き理解を深め学べる場の支援として、土手の桜と春の訪れを知らせる菜の花の種を河川敷に蒔く活動の開催。

(1) 周布川土手の桜(150本)のテング巢病罹患枝の処理と寒肥の施肥事業



樹木医による
剪定指導

地域住民・青年団が剪定・施肥作業

(2) 桜と菜の花の競演事業



菜の花の種蒔に
幼少中の園児児童生徒
地域住民、160名が参加

土手に
咲き揃う
桜と菜の花